

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月1日

作成者：高橋よし乃

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
シマウメノカイ 芦屋梅之会	
事業名	日時(期間)、場所
芦屋梅まつり	毎年3月第1日曜日、芦屋若葉町中央公園
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
○コロナウイルス拡散に付き、会場入口に受付をもうけ検温、消毒、住所氏名の記録も取り、他から入れぬ様にテーブルで囲う。 ○コロナウイルス予防のため甘酒を止めて梅こぶ茶の提供に切り変えた。 ○パッカー奏者、楠田和之氏ボランティアによる演奏会の開催 ○一般市民(女性)の方の参加も持ちこたえた。	(約500)人
	参加者数
	(約700)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
♪梅の木が増えた事に対して、少し梅林らしく成り梅まつり、その事に感心し向いて来た様に思います。時期的に(コロナ)小さな心の癒しになったのではと思います。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
今現在130本程の梅の木を植えています。倍の本数の公園全体に必要かと思っています。芦屋の梅林にするにはどうすれば会員を増やす事と、まず"中央公園"と"こ"に存続の心を市民の方々に知ってもらえる事の大仕事だと思います。それは、公の行事で(より)……かか？ Aisa Ashiyaにも、写真入りで取りにけて頂きたいものです。宜しくお願い!!	